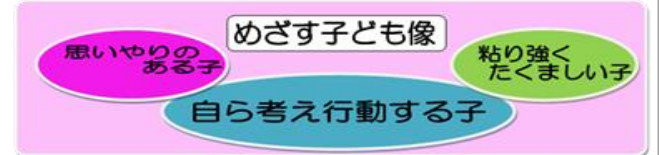




互いに認め合い、高め合う学校
みんなが安心できる居心地のいい学校
開かれた学校（学校・家庭・地域がつながりあうことを大切にしている学校）



平成31年（2019年）3月22日発行・野畑花だよりは、野畑小学校のホームページでもご覧いただけます。http://www.toyonaka-osa.ed.jp/cms/nobatake/

① いつもここに ② ③ ④ ⑤ のびのび 野畑 合言葉 ⑥ バリアフリーで 笑顔がいっぱい ⑦ 体験 楽しい 学びたい ⑧ 計画立てて 報告 確認

本年度の多大なご支援、ご協力 ありがとうございました。

20日（水）には多くの皆様に見守られて6年生121名が胸を張って誇らしげに巣立っていきました。そして、今日22日（金）には、1～5年生がそれぞれの学年を修了しました。

明日からは、4月からの新しい学年へ向け、期待も膨らむ春休みです。身の回りの整理整頓をはじめ、一年間の成長の振り返りや新学年へ進級する抱負、希望などについてお子様と話し合ってください。春休みが、安全で楽しいものとなりますようお願いいたします。保護者の皆様をはじめ、地域の方々にあたたかく見守られる中で、4月（入学式・始業式）に始まり、3月（卒業式、修了式）に終わる今年の学校の1年間が無事終わりました。ありがとうございました。



6年生とともに卒業式を創ってきた5年生へ

6年生の卒業を心から祝い、心の通う取り組みをしてきた5年生のみなさん、素敵な卒業式をありがとう。前日準備のシート敷き・いす並べや当日の式が終わってからの片づけまで本当に一生懸命にがんばってくれました。在校生の代表として参加したの間もしっかり背筋を伸ばして座り、在校生の言葉や歌も堂々とがんばりました。6年生からのバトンをしっかりと受け取った5年生の顔は、もうすっかり野畑小学校の最高学年です。

野畑小学校ホームページ「のばたけ日記」より

野畑はぐくみ隊のボランティアの皆さんに、野畑小学校や校区のこと、その時々フレッシュな話題を地域や保護者の皆さんの目線で伝えていただくページです。

暖かい春の陽射しが降り注ぐなか、第44回卒業式が行われました。5年生や先生方、地域の方、そして保護者の方、本当にたくさんの方に見守られての卒業式でした。

私は卒業生の保護者の一人として、この日が来るのがさみしい気持ちでいっぱいでした。もっと今の仲間と野畑小学校で過ごしてほしいと思っていました。でも、5年生と6年生の言葉の掛け合いの中で、お互いに「さようなら」と爽やかに言う場面があり、それを聞いた時に気持ちが変わりました。時は進んでいて子どもたちは前を向いているのだと実感をしたからです。

そして、会場にいるみんながこの門出を祝って下さっていることに感謝の気持ちでいっぱいになりました。改めて、本当にたくさんの方に育てていただいたのだと思いました。

今日、卒業生一人一人が言った「決意の言葉」を胸に、これからも未来に向かって成長をしてほしいです。

これまでお世話になった先生方、地域の皆様、そして最後まで見送ってくれた5年生の皆さん、本当にありがとうございました。



卒業生に日野原重明さんの「君たちに伝えたいこと」の一説を送りました。今日の修了式でも子どもたちに読みました。
低学年にはちょっと難しいけれど一生懸命聞いてくれました。

君が生まれたとき、君の周りの人たちがどんなに幸せに包まれたかを、君は想像したことがありますか。小さな君が笑うたびに、きっと君のそばにいた誰もが思わずにっこりと笑みを返したことでしょう。君が体いっぱい泣いていれば、そばにいた人たちは、どんなに用事で忙しくてもその手を止めて君のもとにかけよったことでしょう。なぜそうやって君を世話することで喜びがわいてくるのか、そしてそれがどんな喜びだったかわかりますか。それは、自分の時間を純粋に君のために使っていたからこそわいてくる喜びだったのです。ほかの人のために、自分の時間を使うということは、自分の時間が奪われて損をすることではないのです。それどころか、ほかのことでは味わえない特別な喜びで心がいっぱい満たされるのです。こんなに大きなお返しをもらえるなんてめったにありません。

うれしい時だけが君ではありませんよ。笑っているときの君だけが君ではありませんね。悲しい時の君も、恥ずかしくて消えてなくなりたい時の君も、君なのです。だから、つらい時や悲しい時の自分も大切にしなければなりません。成功して喜びでいっぱいになっているときの君も失敗して涙を流す君も、どんな時の自分も大事にすること、自分のことを大好きだと思っていること。これはとても大切なことです。だから決して忘れないでください。君が生まれてきて、今ここに、こうして同じ時を生きていけるということは、とてもうれしいことであり、ひとつの奇跡のように素晴らしいことなのです。

裏面に2019年度行事予定を載せています。あくまでも暫定的なものですので変更の可能性がありますことを、あらかじめご了承ください。